

青森地域 リーダー会

「平和とユニセフのつどい」を開催しました。

12月11日(金)、コープあおもり本部(青森市柳川二丁目)で青森地域リーダー会主催の「平和とユニセフのつどい」が開催されました。

ユニセフが行う平和活動や利用がユニセフへの募金につながる商品(コアノンなど)についての説明の後、DVDを鑑賞し、平和活動について学習しました。学習の後、組合員手作りの正月飾りや手作りマスクなどのハンドメイド作品の販売会が行われました。販売会の収益はユニセフと平和活動協力金として募金されます。



正月飾り、手作りマスクのほかに、クリスマスリースやマスクケースなどの力作が販売されました。



五所川原地域 くらしと防災委員会

「男女共同参画の視点による防災」について学びました

11月30日(月)、五所川原事務所(五所川原市布屋町)で、くらしと防災委員会主催の「男女共同参画の視点による防災」が開催されました。

青森県男女共同参画センターから講師を招き、男女共同参画の視点からの防災、コロナ禍で考えておきたいことや安心できる避難所づくりなどについて学びました。

参加者からは、「普段から自分で行う防災の知識が聞けてためになった」「二方の性に偏っていないか、一方の性が不利益を被っていないか」という視点を知らることができました」などの感想が寄せられました。



防災用品の紹介、展示も行われました。

五所川原地域 商品委員会

困っている方も多い冷え性について学びました。



体を温める食材の代表とも呼べる「生姜」も食べ方によっては、体を冷やす陰の食材になることなど、目からうろこな話題に参加者も驚いていました。

12月18日(金)、五所川原事務所(五所川原市布屋町)で商品委員会主催の「女性と冷え性」が開催されました。それぞれの冷え性の悩みなどを出し合い交流しました。交流のあと、薬膳アドバイザーの資格をもつ地域リーダーから、食べ方で食材の効能や性質が変わることや体を温める食材、体を冷やす食材などについて学びました。最後にあつぷる体操で体を動かしました。

参加者からは、「食材の陰陽表のことなど勉強になりました」「体調に合わせて食材を使って健康に気を付けたいです」などの感想が寄せられています。

下北地域 環境委員会

「プラスチックとごみ」について世界の現状から、身近なことまで幅広く学びました。



環境問題に関する漫画や絵を多く手掛けるハイムン氏の絵を利用しながら、わかりやすく環境問題について学ぶことができました。

12月17日(木)、むつセンター(むつ市下北町)で環境委員会主催の「プラスチックとごみ」についての学習会が開催されました。

むつ市の出前講座で、プラスチックやゴミについて学びました。環境問題のイラスト・漫画を多く手掛けるハイムン氏のイラストを使いながら、分かりやすく、環境問題について学習することができました。世界各国が処理に頭を悩ませている現状や、日本の分別が世界から見るととても進んでいることなどに、参加者は耳を傾けていました。

下北地域 子育てしゃべり場委員会

フォトブースで写真を撮ろう！

12月22日(火)下北文化会館で、子育てしゃべり場委員会が主催の「フォトブースで写真を撮ろう」が開催されました。

むつ市内で写真館を営むカメラマンを講師に迎え、委員会が設営したフォトブースで撮影指導を受けました。当日は、写真館から、紋付き袴などの貸し出された衣装で撮影を行いました。

参加者は各フォトブースで子どもとの撮影を楽しみました。

撮影会後には、子どもたちへ、サンタさんからプレゼントが手渡されました。



「お正月」をイメージしたフォトブース



「クリスマス」をイメージしたフォトブース



企画した「子育てしゃべり場委員会」の皆さん(撮影のためマスクを外していただいています。)

